

## 『ホクリクサンショウウオ』の産卵を確認しました

2021.2.12

『「ホクリクサンショウウオ」がやってきました。』というトピックスを2月4日に案内しましたが、今回は、その産卵を確認しました。高等部山側の2つの池で、1双ずつの確認です。小さくとぐろを巻いたような卵のう(産卵後の卵群)が今年も見ることができました。

2年前は9双の、去年は6双の卵のうが観察されました。去年は1月下旬から2月下旬までの約1ヶ月の産卵期がありました。今年も3月初旬頃まで産卵が期待できそうです。がんばろう！ホクリクサンショウウオ。



2/12日 左の石に産み付けられた  
ホクリクサンショウウオの卵のう



2/13日 杉の皮板に産み付けられた  
ホクリクサンショウウオ卵のう

※上記日付は産卵を確認した日です。産卵した日は、その1日から数日前と思われます。

### ホクリクサンショウウオについて

観察では、日中は池底の落ち葉などに隠れていて、あまり見るできません。夕方暗くなる頃姿を現します。夜行性かどうかは分かりませんが、日中は目につきやすいので外敵から身を守っているのではと思われます。本校の夜のホクリクサンショウウオの動画も見ることができます。[トップページ](#)のサンショウウオのイラストをクリックしてください。

